

2021(令和3)年度入学者用 (学校教育学類)

別表第1A 単位修得要件

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通教育科目	導 入 科 目	28単位以上	大学・社会生活論 1単位	28単位以上
			データサイエンス基礎 1単位	
			地域概論 1単位	
	G S 科 目 (6 群)		各群から2～3科目 計15単位	
	G S 言 語 科 目		TOEIC準備コース4単位, EAPコース4単位	
	自 由 履 修 科 目 ※		2単位以上	
	基 礎 科 目		—	
初 習 言 語	—			
専門教育科目	学 域 G S 科 目	8単位	アカデミックスキル 1 単位 プレゼン・ディベート論 1 単位必修 学域俯瞰科目	6単位以上
			データサイエンス応用系科目2単位以上	
	学 域 G S 言 語 科 目	2単位		
	専 門 基 礎 科 目	59～64 単位 以上	教育科学コース・教育基礎専修 62単位 教育科学コース・特別支援教育専修 59単位 教科教育学コース 64単位	
	専 門 科 目	40～45 単位 以上	教育科学コース・教育基礎専修 42単位 教育科学コース・特別支援教育専修 45単位 教科教育学コース 40単位	
卒業に必要な単位数		142単位以上		

- 備考 1 共通教育科目の開講科目等は、金沢大学共通教育科目に関する規定に定めるところによる。
 2 専門教育科目の単位修得要件は、別表第1Bに定める。
 ※ 共通教育科目における必修科目については、P.27「教育職員免許状取得方法」を参照すること。

別表第1B 専門教育科目の単位修得要件

科目区分・参照別表		コース・専修	教育科学		教科教育学							備考						
			教育基礎専修	特別支援教育専修	国語教育専修	社会科教育専修	数学教育専修	理科教育専修	音楽教育専修	美術教育専修	家政教育専修		保健体育専修	英語教育専修				
学	域	G	S	科	目	別表第2A	8	8	8									
学	域	G	S	言	語	科	目	別表第2B	2	2	2							
専門基礎科目	学類共通科目	教育の基礎的理解に関する科目等		別表第3A	28	23	28											
		小学校の教科指導法		別表第3B	20	20	20											
		小学校(幼稚園)の教科(領域)に関する専門的事項		別表第3C	10	10	10											
		大学が独自に設定する科目		別表第3D		2	2											
		卒業論文			4	4	4											
		幼稚園免許に関する科目		別表第3E														
専門科目	専修基礎科目	教科に関する専門的事項		別表第4C～4K			20											
		各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		別表第4C～4K			8											
		教育の基礎的理解に関する科目		別表第4A	10													
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目																
	特別支援教育に関する科目		別表第4B		27													
	専修専門科目	教科に関する専門的事項		別表第5C～5K			8	6	8									
		各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		別表第5C～5K														
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		別表第5C～5K			4	6	4									
		教育の基礎的理解に関する科目		別表第5A	4													
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目																
		特別支援教育に関する科目		別表第5B		18												
	自由選択科目	中学校の教科に関する専門的事項		別表第4C～4K, 5H～5I	20									4参照				
中学校の各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		別表第4C～4K	8															
合計							114	114	114									

- 備考
- 1 全専修において、小学校教諭一種免許状の取得要件が卒業要件となる。
 - 2 特別支援教育以外の専修では、中学校教諭一種免許状(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、家庭、保健体育、英語)、特別支援教育専修にあつては、特別支援学校教諭一種免許状の取得要件が卒業要件となる。
 - 3 専修基礎科目・専修専門科目については、所属する専修の授業科目を選択し、本表の要件にそつて修得すること。
 - 4 教育基礎専修の学生は、中学9教科(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、家庭、保健体育、英語)の中から1つの教科の中学校教諭一種免許状の取得要件を充たすことが卒業要件となるので、別表第4C～第4K及び別表第5H～第5Iの中から取得希望の中学校の教科に関する専門的事項20単位、中学校の各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)8単位を自由選択科目の枠として修得すること。
 - 5 小学校及び中学校の教員免許状を取得するためには、本表の要件を充たすとともに、「介護等体験」を行わなければならない。但し、特別支援教育専修の学生は、「介護等体験」は免除される。

学域GS科目, 学域GS言語科目

別表第2 A 学域GS科目

科目区分	科目番号	授業科目名	学年	授業時間				単位数	備考 (履修制限等)	
				前期		後期				
				Q 1	Q 2	Q 3	Q 4			
専門教育科目	初学者科目	10301	アカデミックスキル	1		○	○		1	重複履修不可
		10302	プレゼン・ディベート論	1			○	○	1	重複履修不可
	学域俯瞰科目	10015	大学・学問論	1				○	1	
		10016	ジェンダーと教育	1			○		1	重複履修不可
								○	1	
		10019	異文化理解 1	1			○		1	
		10020	異文化理解 2	1				○	1	
		10021	文学概論 1	1			○		1	
		10022	文学概論 2	1				○	1	
		10023	世界遺産学	1				○	1	
		10059	ルールリテラシー	1			○		1	
		10060	人文社会科学における法	1				○	1	
		10026	イメージの比較文化学	1			○		1	
		10050	防災学入門	1	○				2	集中講義
		10027	現代日本の文化と社会	2	○				1	
		10028	地域創造学 1	2	○				1	
		10029	地域創造学 2	2		○			1	
		90050	教育の制度と経営	3		○			2	学校教育学類生必修科目
		90270	生徒の生活と進路の指導論	3			○		2	学校教育学類生必修科目
	学域GS科目発展系科目群(※参照)は別に定める。									国際基幹教育院提供
	データサイエンス応用系科目	10070	データサイエンスの技術	1			○		1	
		10063	国際経済の理論とデータ	2	○				1	
		10064	国際貿易の理論とデータ	2	○				1	
		10066	情報処理	2				○	1	
		10067	計量政治分析実習	3			○		2	
		10055	ビジネス・データ分析 (ビジネス・データ・サイエンス)	—	○				1	
		10052	統計データ分析の基本(多変量解析)	—		○			1	
10031		データで考える日本の未来 (データサイエンス)	—			○		1		
10057		統計ソフトRによるビッグデータ分析	—			○		1		
10032		金融リテラシー	—				○	1		
10044		白書の講読と議論	—				○	1		
10056		地域課題解決と政策立案のための統計データ分析: EBPM(根拠に基づく政策立案)	—				○	1		
10068		統計学技能 I	—					2		
10069	統計学技能 II	—					3			
学域データサイエンス系発展系科目群(※参照)は別に定める										
修得すべき単位数								8		

※ 学域GS科目として、本学域が提供する科目(学域データサイエンス系発展系科目群を含む。)に加えて、国際基幹教育院が提供する「GS科目発展系科目群」の科目(GS科目の発展系として位置づけられる科目を言う。)を履修することができる。

なお、当該科目群の提供科目については別に定めるものとし、4月初めに公示する。

※ 学域GS科目は、課程認定を受けていない科目である。『教育の制度と経営』及び『生徒の生活と進路の指導論』は除く。

『アカデミックスキル』『プレゼン・ディベート論』『教育の制度と経営』『生徒の生活と進路の指導論』は学校教育学類生必修である。

学域GS科目について

学域GS科目は、共通教育科目のGS科目と同じように金沢大学<グローバル>スタンダード(KUGS)に対応して開講する専門教育科目で、主に1年次後期(Q3・Q4)、2年次前期(Q1・Q2)に開講します。複数開講されている中から計8単位以上(データサイエンス応用系科目2単位以上を含む)を選択して修得する必要があります。なお、本学類では8単位を超えて修得した学域GS科目は、卒業要件の単位には加算されません。

また、学域GS科目は、システム抽選対象科目となります。但し、学校教育学類生は「教育の制度と経営」「生徒の生活と進路の指導論」のシステム抽選対象になりません。

履修登録期間内の登録者数が各科目の適正人数(受講上限数)を超えた場合、履修登録期間終了後に、共通教育科目と同じくシステムにより抽選が行われます。

履修登録補正期間になると抽選結果をインターネットで確認できますので、履修が許可されなかった場合や履修登録を間違えた場合は、補正を行ってください。

なお、操作方法等は共通教育科目のシステム抽選対象科目と同じです。

※ 履修登録方法や抽選機能の詳細については、「金沢大学学生便覧」等を参照してください。

別表第2B 学域G S 言語科目

科目区分	科目番号	授業科目名	学年	開講単位数		備考
				必修	選択	
専門教育科目	学域GS言語科目	10101	学域G S 言語科目Ⅰ	2~4	1	
		10102		1~4		
		10201	学域G S 言語科目Ⅱ	2~4	1	
		10202		1~4		
修得すべき単位数				2		

※ 開講時期及び履修方法等の詳細は各学類で別に定める。

※ 科目番号10102及び10202は、海外研修等による単位認定時のみ使用する。

※ 学域GS言語科目は、課程認定を受けていない科目である。

学域GS言語科目について

学域GS言語科目は、人間社会学域専門教育科目の基礎的な内容を英語で話し、書き、発表することができるようになること、ひいては様々な実践的英語力を身につけ海外留学希望者の専門的な英語力の底上げを図ることを目的とした専門教育科目です。主に2年次前期(Q1、Q2)に開講します。「学域GS言語科目Ⅰ(1単位)」及び「学域GS言語科目Ⅱ(1単位)」を1単位ずつ計2単位以上修得する必要があります。

なお、学域GS言語科目は単位の重複履修が認められています(時間割が同じ時限の科目履修は不可)が、本学類では2単位を超えて修得した学域GS言語科目は、卒業要件の単位には加算されません。

また、授業による履修のほか、以下①～②の方法での単位修得も可能です。詳細は掲示等で案内します。

①外部検定試験による単位認定

外部検定試験で所定のスコアや成績を得た者は、申請により、学域GS言語科目の単位認定を受けることができます。対象となる外部検定試験等は下表のとおりです。

試験名	スコア等成績	認定単位
TOEIC(Listening & Reading Test)	630以上	「学域GS言語科目Ⅰ・Ⅱ」 2単位
TOEIC(Listening & Reading IP Test)	630以上	
TOEFL iBT	※	
TOEFL-ITP		
IELTS		

※ TOEFL iBT, TOEFL-ITP, IELTSのスコア等成績については、後日告知する予定です

【単位認定についての留意事項】

- ・成績評価は「認定」となります。
- ・認定された科目はGPA算出の対象外となります。
- ・認定単位数は、クォーターで定められた上限単位数には含めません。
- ・本制度による「学域GS言語科目」認定単位は2単位を限度とします。「学域GS言語科目Ⅰ・Ⅱ」のうち、既にどちらか1単位を修得している場合は、未修得の残りの1単位分を認定します。

②派遣留学や海外研修による単位修得方法

<派遣留学(本学との交流協定に基づく外国の大学への留学)>

留学先大学で修得した科目のシラバスの内容により、「学域GS言語科目」に限らず、その他の専門教育科目や共通教育科目全般が認定の対象科目となります。申請を希望する場合は、派遣留学前に人間社会系事務部学生課へ相談してください。

<派遣留学以外の海外研修>

本学類各学類提供の海外研修プログラムや国際機構ホームページ掲載の各種プログラムでの海外研修を行った場合、当該プログラムで規定される授業科目単位(学域GS言語科目以外の授業科目もあります)の修得が可能です。

詳細は掲示等で案内します。

学類共通科目

別表第3A 教育の基礎的理解に関する科目等

校種	免許法上の科目区分		科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位（時間）				単位数	開講単位数		備考	
	免許法の科目	科目に含まるべき事項				前期		後期			その他専修 必修	特別支援 教育専修 必修		
						Q 1	Q 2	Q 3	Q 4					
幼小中高	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	90008	教育の理念と歴史A	2			1(1)		1	1	1		
			90009	教育の理念と歴史B	2				1(1)	1	1	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	90000	教師論	1					2(2)	2	2	2	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	90050	教育の制度と経営	3		2(2)				2	2	2	学域GS科目として履修
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	90035	発達と学習の心理	2	2(2)					2	2	2	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	90370	特別支援教育概論	2				1(1)		1	1	1	
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	90072	教育課程論	2				1(1)		1	1	1	
小中	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	90090	道徳教育論	3			2(2)		2	2	2		
小中高		総合的な学習の時間の指導法	90380	総合的な学習の時間教育論	3		1(1)			1	1	1		
幼小中高		特別活動の指導法	90081	特別活動論	3	1(1)				1	1	1		
幼小中高		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	90116	教育方法学	3		2(2)			2	2	2		
小中高	生徒指導の理論及び方法	生徒指導の理論及び方法	90270	生徒の生活と進路の指導論	3			2(2)		2	2	2	学域GS科目として履修	
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法														
幼小中高		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	90290	教育相談論（教育・学校心理学）	3			2(2)		2	2	2		
幼小	教育実践に関する科目	教育実習	90348	教育実習A（幼・小）	3~4			4(8)		4	4	4		
中高			90349	教育実習B（中・高）	3~4			4(8)		4	4	4		
幼小			90350	教育実習事前事後指導A（幼・小）	3~4				1		1	1	1	
中高			90351	教育実習事前事後指導B（中・高）	3~4				1		1	1	1	
幼小中高			教職実践演習	90313	教職実践演習A（教論）	4			2(2)		2	2	2	集中
修得すべき単位数										32	27	欄外備考3参照		

備考1 「教育実習」の履修に関する詳細については、P.33の「教育実習実施要領」を参照すること。

2 特別支援教育専修の学生は、小学校教諭一種免許状と特別支援学校教諭一種免許状の取得が卒業要件となっているため、「障害児教育実習」を履修しなければならない。そのため、「教育実習B（中・高）」を履修する必要はない。より詳細については、P.33の「教育実習実施要領」を参照すること。

3 修得すべき単位数は、学域GS科目「教育の制度と経営」「生徒の生活と進路の指導論」を含んだ単位数である。

学類共通科目

別表第3B 小学校の教科指導法

免許法上の科目区分			科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位（時間）				単位数	開講単位数		備考
校種	免許法の科目	科目に含むべき事項				前期		後期			必修	選択必修	
						Q 1	Q 2	Q 3	Q 4				
小	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	90130	初等国語科教育法	2	2(2)				2	2		
		社会	90131	初等社会科教育法	2	2(2)				2	2		
		算数	90132	算数科教育法	2			2(2)		2	2		
		理科	90133	初等理科教育法	2		2(2)			2	2		
		生活	90134	生活科教育法	3	2(2)				2	2		
		音楽	90135	初等音楽科教育法	2			2(2)		2	2		
		図画工作	90136	図画工作科教育法	2	2(2)				2	2		
		家庭	90137	初等家庭科教育法	2		2(2)			2	2		
		体育	90149	体育科教育法Ⅰ	2	1(1)				1	1		
			90150	体育科教育法Ⅱ	2		1(1)			1	1		
		外国語	90147	初等英語科教育法A	3		1(1)			1	1		
			90148	初等英語科教育法B	3			1(1)		1	1		
修得すべき単位数										20			

別表第3C 小学校（幼稚園）の教科（領域）に関する専門的事項

免許法上の科目区分			科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位（時間）				単位数	開講単位数		備考
校種	免許法の科目	科目に含むべき事項				前期		後期			必修	選択必修	
						Q 1	Q 2	Q 3	Q 4				
幼小	教科（領域）に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	14000	国語基礎（書写を含む）	1		2(2)			2	2		
小		社会	14001	社会科基礎	1				2(2)	2	2		
幼小		算数	14002	算数科基礎	1				2(2)	2	2		
小		理科	14003	理科専門研究	1				2(2)	2	2		
幼小		生活	14004	生活科専門研究	3	2(2)				2	2		
			音楽	14005	ピアノ基礎	3	1(2)				1	1	
		図画工作	14006	ソルフェージュ基礎	2				1(2)	1	1		
			14007	絵画・彫刻	2				1(2)	1	1		
小		家庭	14008	デザイン・工作	2			1(2)		1	1		
幼小		家庭	14009	家政教育専門研究	1			2(2)		2	2		
			体育	14014	体育専門研究AⅠ	3	0.5(1)				0.5	0.5	
				14015	体育専門研究AⅡ	3		0.5(1)			0.5	0.5	
				14016	体育専門研究BⅠ	3			0.5(1)		0.5	0.5	
14017		体育専門研究BⅡ		3				0.5(1)	0.5	0.5			
小		外国語	14012	英語科基礎A	3		1(1)			1	1		
			14013	英語科基礎B	3				1(1)	1	1		
修得すべき単位										10			

備考1 音楽、図画工作、体育、英語から1教科2単位以上を含めること。（※例えば「音楽」1単位と「図画工作」1単位では、この条件は充足しないことになるので注意すること。）

学類共通科目

別表第3D 大学が独自に設定する科目及び卒業論文

免許法上の科目区分		科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位（時間）				単位数	開講単位数				備考
校種	免許法の科目				前期		後期			教育基礎専修		その他専修		
					Q 1	Q 2	Q 3	Q 4		必修	選択必修	必修	選択必修	
幼小中高	大学が独自に設定する科目	90406	情報と教育	2	1(1)				1		1		1	
		90407	環境と教育	2			1(1)		1		1		1	
		90408	現代子ども学	2		1(1)			1		1		1	
		90409	学校インターンシップ	2	1(2)				1		1		1	集中
		90410	宿泊野外活動	1	1(1)				1		1		1	
-	-	14500	卒業論文	4	4				4		4			
修得すべき単位数									4		6			

別表第3E 幼稚園免許に関する科目（※幼稚園免許希望者）

免許法上の科目区分			科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位（時間）				単位数	開講単位数		備考	
校種	免許法の科目	科目に含むべき事項				前期		後期			必修			選択
						Q 1	Q 2	Q 3	Q 4		必修	選択		
幼	領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	90250	幼児の人間関係指導法	4	2(2)				2		2		
			90251	幼児の表現指導法	4	2(2)				2		2		
			90252	幼児の健康指導法	3			2(2)		2		2		
			90253	幼児の言葉指導法	4				2(2)	2		2		
			90254	幼児の環境指導法	4		2(2)			2		2		
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	幼児理解の理論及び方法	90300	幼児理解の理論と方法	2			2(2)	2		2		
修得すべき単位数										12				

備考1 幼稚園免許状取得に必要な単位の詳細については、P30の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

専門科目

別表第4A 教育基礎専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等			科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数		備考
校種	免許法の科目	科目に含むべき事項				前期		後期			教育基礎専修	他専修	
						Q1	Q2	Q3	Q4				
幼小中高	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	90011	教育哲学	2				2(2)	2	2	2	
			90015	教育史	2		2(2)			2	2	2	
		90060	教育法制度論	2				2(2)		2	2	2	
		90062	教育社会学A	2	1(1)					1	1	1	
		90063	教育社会学B	2		1(1)				1	1	1	
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	90031	発達心理学	2				2(2)	2	2	2	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	90101	教授学	2		2(2)			2	2	2	
			90109	学習指導論	3		2(2)			2	2	2	
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	90105	生活指導論	2				2(2)	2	2	2	
		90291	学校心理学(心理学的支援法)	3	2(2)					2	2	2	
修得すべき単位数										10			

別表第5A 教育基礎専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等			科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数		備考
校種	免許法の科目	科目に含むべき事項				前期		後期			教育基礎専修	他専修	
						Q1	Q2	Q3	Q4				
幼小中高	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	90012	教育原論特殊講義	3				2(2)	2	2	2	
			90016	教育史特殊講義	3				2(2)	2	2	2	
			90019	教育学演習I	4		1(1)			1	1	1	
			90020	教育学演習II	4				1(1)	1	1	1	
		90061	教育法制度論特殊講義	3				2(2)	2	2	2		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	90032	発達心理学特殊講義	3				2(2)	2	2	2	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	90102	教授学特殊講義	3				2(2)	2	2	2	
			90110	学習指導論特殊講義	3				2(2)	2	2	2	
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	90106	生活指導論特殊講義	3				2(2)	2	2	2	
		90286	学校心理学特殊講義	3				2(2)	2	2	2		
修得すべき単位数										4			

備考 1 詳細については別途専修ガイダンス等にて説明する。

専門科目

別表第4B 特別支援教育専修（専修基礎科目）

校種	免許法上の科目区分等			科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
	免許法の科目	科目に含むべき事項	中心となる領域				前期		後期			特別支援教育専修	他専修		
							Q1	Q2	Q3	Q4				必修	
特別支援学校	特別支援教育の基礎理論に関する科目			90500	特別支援教育の理念と歴史	2	2				2	2		2	
	特別支援教育領域に関する科目	心理、生理及び病理	聴覚	90510	聴覚障害の心理・生理・病理	2		2			2	2		2	
				90520	聴覚障害教育課程論	3	2				2	2		2	
		教育課程及び指導法	90521	聴覚障害指導法	3			2			2	2		2	
			90522	発声発語支援法	3		2				2	2		2	知的
	知的	90530	知的障害の心理・生理・病理	2			2			2	2		2	肢体	
		90540	知的障害教育課程論	3				2		2	2		2	肢体・病弱	
	肢体	90550	肢体不自由の心理・生理・病理	3	2					2	2		2	知的・病弱	
		90560	肢体不自由教育論	3			2			2	2		2		
	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心理、生理及び病理	重・L	90570	ことばの障害とコミュニケーション	2			2		2	2		2	
				90581	発達障害指導法	3			2		2	2		2	
		90580	障害児教育基礎論	2		2				2	2		2	視覚・聴覚・知的・肢体・病弱	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習			90590	教育実習事前事後指導(特支)						1	1			
			90591	障害児教育実習						2	2				
修得すべき単位数											27				

別表第5B 特別支援教育専修（専修専門科目）

校種	免許法上の科目区分等			科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
	免許法の科目	科目に含むべき事項	中心となる領域				前期		後期			特別支援教育専修	他専修		
							Q1	Q2	Q3	Q4				必修	
特別支援学校	特別支援教育の基礎理論に関する科目			90600	障害児福祉教育論	4	2				2	2	2		
	特別支援教育領域に関する科目	心理・生理及び病理	聴覚	90611	音響聴覚学	3			2		2		2	2	隔年開講
				90630	人間発達の生理と障害	2	2				2		2	2	肢体
		教育課程及び指導法	90640	知的障害指導法	3			2			2		2	2	肢体・病弱
			90652	手話序論	2				2		2		2	2	
	知的	90651	障害乳幼児発達支援演習	2	2					2		2	2	肢体	
		重・L	90682	発達障害総論	4		2			2	a	2	2		
	90660		言語障害指導法	3			2		2	2		2			
	90664		重複障害児教育	3			2		2	2		2			
	90661	特別支援コーディネータ序論	4		2				2	2		2			
	90667	障害児教育基礎演習	2			2			2		2		聴覚・知的・肢体		
				90683	特別支援教育学演習Ⅰ	4	1				1		1		
				90684	特別支援教育学演習Ⅱ	4			1		1		1		
修得すべき単位数											18				

- 備考
- 1 科目に含むべき事項欄の「心理・生理及び病理」は「心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目」を、「教育課程及び指導法」は「心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目」をそれぞれ示す。
 - 2 中心となる領域欄及び備考欄の「聴覚」は「聴覚障害者」、「知的」は「知的障害者」、「肢体」は「肢体不自由者」、「病弱」は「病弱者」、「重・L」は「重複・LD等」の領域をそれぞれあらわす。
 - 3 備考欄の領域は、科目に含まれる領域を示す。
 - 4 特別支援学校教諭一種免許状(聴・知・肢)取得に必要な単位を取得する場合、特別支援教育専修(専修専門科目)のうち「a」から1科目以上を選択し、修得すること。

専門科目

別表第4C 国語教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			国語教育専修		他専修	
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修		
中高		国語	国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	34000	国語学概論	2	2(2)				2	2		2	
				34001	音声言語の研究と現 文章表現	2				2(2)	2	2		2	
				34002	国語史	2				2(2)	2	2		2	
				34019	日本文学概論・日本文学史	2	2(2)				2	2		2	
				34500	日本文学講読	2			2(2)		2	2		2	
				34501	日本文学基礎演習	2			2(2)		2	2		2	
				34025	古典文学基礎	2		2(2)			2	2		2	
				34020	漢文学基礎	2				2(2)	2	2		2	
				34024	漢文学演習	3				2(2)	2	2		2	
				34030	書道書道基礎	2				2(2)	2	2		2	
中			書道 (書写を中心とする。)	34030	書道書道基礎	2				2(2)	2	2		2	
中高			各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	90160	中等国語科教育法A	2				2(2)	2	2		2	
				90161	中等国語科教育法B	3	2(2)				2	2		2	
				90162	国語科授業研究I	3				2(2)	2	2		2	
				90163	国語科授業研究II	4				2(2)	2	2		2	
修得すべき単位											28				

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「国語」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4C国語教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。
2 高校「国語」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P30の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5C 国語教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			国語教育専修		他専修	
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修		
中高		国語	国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	34027	国語学演習A1	3	1(1)				1		1	1	
				34028	国語学演習A2	3		1(1)			1		1	1	
				34029	国語学演習B1	3				1(1)		1		1	1
				34031	国語学演習B2	3				1(1)		1		1	1
				34502	近現代文学演習	3			2(2)		2		2	2	
				34503	日本文学特殊講義	3		2(2)			2		2	2	
				34018	古典文学演習	3		2(2)			2		2	2	
				34026	古典文学講読	4	2(2)				2		2	2	
34021	漢文講読	4	2(2)				2		2	2					
小	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			90139	国語科教育演習A	3		2(2)			2		2	2	
中高				90164	国語科教育演習B	4	2(2)				2		2	2	
小	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目			90458	国語科教育実践研究I	3		2(2)			2	2		2	
中高				90459	国語科教育実践研究II	4		2(2)			2	2		2	
修得すべき単位											12				

専門科目

別表第4D 社会科教育専修（専修基礎科目）

校種	免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
	科目区分	教科 []は高校の場合	科目に含まべき事項 []は高校の場合	前期				後期	社会科教育専修		他専修					
									必修	選択必修			選択			
														Q1	Q2	
中高	社会 [地理歴史]	日本史・外国史 [日本史]	34040	日本史	2	2				2	2		2			
			34045	ヨーロッパ圏理解A	2			2		2	2		2			
中	社会	地理学(地誌を含む。)	34047	東洋史	3				2	2		2		2		
			34060	地理学	2	2				2	2		2			
中高	社会[地理歴史]	地理学(地誌を含む。)	34061	地誌学	2				2	2		2		2		
			34070	法学	2			2		2	2		2			
			34071	政治学	2	2				2	2		2			
			34080	経済学	2					2	2		2			
			34082	社会学Ⅰ	3			1		1	1		1			
			34083	社会学Ⅱ	3				1	1	1		1			
			34090	哲学	2		2			2	2		2			
中	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		90167	中等社会科教育法A	2			2	2	2		2				
			90168	中等社会科教育法B	3		2		2	2		2				
			90169	社会科授業研究Ⅰ	3			2		2	2		2			
			90170	社会科授業研究Ⅱ	4			2		2	2		2			
修得すべき単位											28					

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「社会」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4D社会科教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。
2 高校「地理歴史」・「公民」の免許状取得に必要な単位の詳細については、F30の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5D 社会科教育専修（専修専門科目）

校種	免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
	科目区分	教科 []は高校の場合	科目に含まべき事項 []は高校の場合	前期				後期	社会科教育専修		他専修					
									必修	選択必修			選択			
														Q1	Q2	
中高	社会 [地理歴史]	日本史・外国史 [日本史]	34041	日本史A	2				2	2		2		2		
			34042	日本史B	3	2				2	2		2			
			34043	日本史演習A	3	2				2	2		2			
			34044	日本史演習B	3					2	2		2			
			34046	西洋近・現代史概説	3	2				2	2		2			
			34048	歴史学実習	2					2	2		2			
			34049	西洋史演習A	4	2				2	2		2			
			34050	西洋史演習B	4			2		2	2		2			
			34062	自然地理学	3		2			2	2		2			
			34063	農村地理学	2				2	2	2		2			
			34064	都市地理学	2				2	2	2		2			
			34065	地理学演習A	3	2				2	2		2			
			34066	地理学演習B	3				2	2	2		2			
			中高	社会 [公民]	「法学, 政治学」 [「法学(国際法を含む。), 政治学(国際政治を含む。)」]	34072	行政法	3			2	2		2		2
						34073	法学演習A	4	2			2	2		2	
34074	法学演習B	4						2		2	2		2			
34091	倫理学	3						2		2	2		2			
34092	哲学史	3				2				2	2		2			
34093	哲学演習	3							2	2	2		2			
34094	宗教学	3					2			2	2		2			
高	[公民]	34095	現代青年心理学	4	2			2	2		2					
小	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		90140	社会科教育演習A	3			2	2		2		2			
中			90171	社会科教育演習B	4			2	2		2		2			
中高			90172	社会科・地理歴史科教育法A	3			2	2	2		2				
			90173	社会科・地理歴史科教育法B	3			2	2	2		2				
			90174	社会科・公民科教育法A	3		2		2	2		2				
			90175	社会科・公民科教育法B	3			2	2	2		2				
小			90460	社会科教育実践研究Ⅰ	2			2	2	2		2				
中高			90461	社会[地理歴史]	3		2		2	2		2				
			90462	社会[公民]	4		2		2	2		2				
修得すべき単位											12					

備考 1 「社会科教育実践研究Ⅰ-A」及び「社会科教育実践研究Ⅰ-B」の修得単位は、以下のとおり算入できる免許・教科が異なるため、注意すること。
・「社会科教育実践研究Ⅰ-A」は中学社会及び高校地理歴史科の免許状取得に必要な単位として算入可。高校公民科への算入は不可。
・「社会科教育実践研究Ⅰ-B」は中学社会及び高校公民科の免許状取得に必要な単位として算入可。高校地理歴史科への算入は不可。

専門科目

別表第4E 数学教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			数学教育専修		他専修	
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修		
中高	教科に関する専門的事項	数学	代数学	34100	代 数 学 基 礎 A	2				2(2)	2	2		2	
				34101	代 数 学 基 礎 B	3		2(2)			2	2		2	
			幾何学	34110	幾 何 学 基 礎 A	2			2(2)		2	2		2	
				34111	幾 何 学 基 礎 B	3		2(2)			2	2		2	
			解析学	34120	解 析 学 基 礎 A	2・3			2(2)		2	2		2	隔年開講
				34121	解 析 学 基 礎 B	3・4		2(2)			2	2		2	隔年開講
			「確率論, 統計学」	34130	確 率 ・ 統 計	3・4		2(2)			2	2		2	隔年開講
				34131	行 列 と 行 列 式	2	2(2)				2	2		2	
				34132	微 分 積 分	2		2(2)			2	2		2	
			コンピュータ	34140	コ ン ピ ュ ー タ	2	2(2)				2	2		2	
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	90176	数 学 科 教 育 法 A	2			2(2)		2	2		2			
		90177	数 学 科 教 育 法 B	3	2(2)				2	2		2			
		90178	数 学 科 授 業 研 究 I	3			2(2)		2	2		2			
		90179	数 学 科 授 業 研 究 II	4			2(2)		2	2		2			
修得すべき単位											28				

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「数学」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4E数学教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。

2 高校「数学」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P30の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5E 数学教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			数学教育専修		他専修	
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修		
中高	教科に関する専門的事項	数学	代数学	34105	代 数 学 演 習	2			1(1)		1	1	1		
				34106	現 代 代 数 学	3			1(1)		1	1	1		
			幾何学	34115	幾 何 学 演 習	2			1(1)		1	1	1		
				34116	現 代 幾 何 学	3			1(1)		1	1	1		
			解析学	34125	解 析 学 演 習	2			1(1)		1	1	1		
				34126	現 代 解 析 学	3			1(1)		1	1	1		
			「確率論, 統計学」	34133	集 合 と 位 相	2	2(2)				2	2	2		
				34134	数 学 演 習 I	4		2(2)			2	2	2		
				34135	数 学 演 習 II	4			2(2)		2	2	2		
			小	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	90180	数 学 科 教 育 演 習	4		2(2)			2	2	2	
90141	算 数 科 教 育 演 習	4					2(2)		2	2	2				
小	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	90463	算 数 科 教 育 実 践 研 究	3	2(2)				2	2	2				
90464		数 学 科 教 育 実 践 研 究	4	2(2)				2	2	2					
修得すべき単位											12				

専門科目

別表第4F 理科教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			理科教育専修	他専修		
							Q1	Q2	Q3	Q4				必修	
中高	教科に関する専門的事項	理科	物理学	34150	理科内容基礎A(物理学)	2		2(2)			2	2		2	
				34151	理科内容発展A(物理学)	2			2(2)		2	2		2	
			物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	34160	理科実験A(物理学)	3		1(3)			1	1		1	
			化学	34170	理科内容基礎B(化学)	2	2(2)				2	2		2	
				34171	理科内容発展B(化学)	2			2(2)		2	2		2	
			化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	34180	理科実験B(化学)	3		1(3)			1	1		1	
			生物学	34190	理科内容基礎C(生物学)	2		2(2)			2	2		2	
				34191	理科内容発展C(生物学)	2				2(2)	2	2		2	
			生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	34200	理科実験C(生物学)	3	1(3)				1	1		1	
			地学	34210	理科内容基礎D(地学)	2	2(2)				2	2		2	
				34211	理科内容発展D(地学)	2				2(2)	2	2		2	
			地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	34220	理科実験D(地学)	3	1(3)				1	1		1	
			各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	90183	中等理科教育法A	2				2(2)	2	2		2	
				90184	中等理科教育法B	3	2(2)				2	2		2	
90185	理科授業研究I	3					2(2)	2	2		2				
90186	理科授業研究II	4					2(2)	2	2		2				
修得すべき単位											28				

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「理科」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4F理科教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。

2 高校「理科」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P30の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5F 理科教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			理科教育専修	他専修		
							Q1	Q2	Q3	Q4				必修	
中高	教科に関する専門的事項	理科	物理学	34152	理科内容演習AⅠ(物理学)	3				2(2)	2		2	2	
				34153	理科内容演習AⅡ(物理学)	4		2(2)			2		2	2	
				34154	教 職 物 理 学	2		1(1)			1		1	1	理工学域 開設
			化学	34172	理科内容演習BⅠ(化学)	3			2(2)		2		2	2	
				34173	理科内容演習BⅡ(化学)	4	2(2)				2		2	2	
			生物学	34192	理科内容演習CⅠ(生物学)	3				2(2)	2		2	2	
				34193	理科内容演習CⅡ(生物学)	4	2(2)				2		2	2	
			地学	34212	理科内容演習DⅠ(地学)	3			2(2)		2		2	2	
34213	理科内容演習DⅡ(地学)	4			2(2)			2		2	2				
小 中高	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		90142	理科教育演習Ⅰ	3				2(2)	2		2	2		
			90187	理科教育演習Ⅱ	4		2(2)			2		2	2		
小 中高	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		90465	理科教育実践研究Ⅰ	3	2(2)				2	2		2		
			90466	理科教育実践研究Ⅱ	4	2(2)				2	2		2		
修得すべき単位											12				

専門科目

別表第4G 音楽教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考		
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			音楽教育専修	他専修				
							Q1	Q2	Q3	Q4				必修		選択必修	選択
中高	教科に関する専門的事項	音楽	ソルフェージュ	34230	ソルフェージュ	2	2(2)				2	2		2			
			声楽(合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	34240	歌唱法 I	2			2(2)				2	2		2	
				34241	アンサンブル A (声楽)	2			1(2)				1	1		1	合併授業
				34242	アンサンブル B (声楽)	3			1(2)				1	1		1	
				34243	日本の伝統的歌唱法	3	1(1)						1	1		1	連続開講
			34250	和楽器奏法	3	1(1)						1	1		1		
			器楽(合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	34251	伴奏法	3	1(2)						1	1		1	
				34252	ピアノ奏法 I	2			2(2)				2	2		2	
				34253	アンサンブル D (木管)	2			1(2)				1	1		1	
				34254	アンサンブル E (金管)	3	1(2)						1	1		1	
			指揮法	34260	指揮法	4	1(2)						1	1		1	
				34270	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む) I	2		2(2)					2	2		2	
				34271	音楽史 A (西洋音楽)	3	2(2)						2	2		2	集中講義
					34272	音楽史 B (日本及び世界の音楽)	3	2(2)					2	2		2	集中講義
			各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			90190	音楽科教育法 A	2			2(2)				2	2	
					90191	音楽科教育法 B	2			2(2)				2	2		2
					90192	音楽科授業研究 I	3			2(2)				2	2		2
					90193	音楽科授業研究 II	4			2(2)				2	2		2
			修得すべき単位										28				

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「音楽」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4G音楽教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。

2 高校「音楽」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P30の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5G 音楽教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考		
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			音楽教育専修	他専修				
							Q1	Q2	Q3	Q4				必修		選択必修	選択
中高	教科に関する専門的事項	音楽	声楽(合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	34244	歌唱法 II	3			2(2)				2	2			
				34245	歌唱法演習 I	4	2(2)						2	a	2		
				34246	歌唱法演習 II	4			2(2)				2		2		
				34247	アンサンブル C (声楽)	4			1(2)				1	1	1	2年・3年と合併授業	
			器楽(合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	34255	ピアノ奏法 II	3			2(2)				2	2	2		
				34256	ピアノ奏法演習 I	4	2(2)						2	b	2		
				34257	ピアノ奏法演習 II	4			2(2)				2		2		
			音楽理論・作曲法(編曲法を含む。) 音楽史(日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	34273	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む) II	2			(2)				2	c	2	2	2年・3年合わせて単位付与
				3	(2)												
				34274	作曲(編曲を含む)演習 I	4	2(2)						2	2			
				34275	作曲(編曲を含む)演習 II	4			2(2)				2	2			
小中高	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		90143	音楽科教育演習 I	4	2(2)				2	d	2					
			90194	音楽科教育演習 II	4			2(2)					2	2			
小中高	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		90467	音楽科教育実践研究 I	3	2(2)				2	2	2					
			90468	音楽科教育実践研究 II	4	2(2)				2	2	2					
修得すべき単位										12							

備考 1 「a～d」の4つの分野のうち1分野を選択し、4単位を修得すること。

専門科目

別表第4I 家政教育専修（専修基礎科目）

校種	科目区分	教科	科目に含まべき事項	科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考	
							前期		後期			家政教育専修		他専修		
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修			選択
中高	教科に関する専門的事項	家庭	家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	34330	家政学原論	2	2(2)				2	2		2		
				34331	家庭経営学(家庭経済学を含む。)	2				2(2)		2	2		2	
				34332	家族関係学	3	2(2)					2	2		2	
			被服学(被服製作実習を含む。)	34340	被服科学I	2				2(2)		2	2		2	
				34341	被服科学実験	3				1(3)		1	1		1	
				34342	被服構成実習	3				1(3)		1	1		1	
			食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。)	34366	食環境学	3				2(2)		2	2		2	
				34352	調理実習	3			1(3)			1	1		1	
			住居学(製図を含む。)	34367	住生活学I	2	1(1)					1	1		1	
				34368	住生活学II(製図を含む。)	2		1(1)				1	1		1	
保育学(実習及び家庭看護を含む。)	34374	保育学概論(家庭看護を含む。)(福祉心理学)	2		2(2)				2	2		2				
	34371	保育学(実習を含む。)	2			2(2)			2	2		2				
高			34381	電気・機械・情報概論	3		1(1)			1	1		1			
中高	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		90207	中等家庭科教育法A	2			2(2)		2	2		2			
		90208	中等家庭科教育法B	3	2(2)					2	2		2			
		90209	家庭科授業研究I	3				2(2)		2	2		2			
		90210	家庭科授業研究II	4				2(2)		2	2		2			
修得すべき単位										28						

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「家庭」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4I家政教育専修(専修基礎科目)の校種に「中学」を含む全単位(27単位)に加えて、別表第5I家政教育専修(専修専門科目)「教科に関する専門的事項」または「家庭科教育演習B」から1単位以上を修得すること。
2 高校「家庭」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P30の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5I 家政教育専修（専修専門科目）

校種	科目区分	教科	科目に含まべき事項	科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
							前期		後期			家政教育専修		他専修	
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修		
中高	教科に関する専門的事項	家庭	家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	34333	家庭経営学演習I	3				2(2)	2		2	2	
				34334	家庭経営学演習II	4		2(2)			2		2	2	
			被服学(被服製作実習を含む。)	34343	被服科学II	3		2(2)			2		2	2	
				34344	被服科学演習I	3			2(2)		2		2	2	
			34345	被服科学演習II	4	2(2)				2		2	2		
			食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。)	34351	健康栄養学実習	3	1(3)				1		1	1	
				34359	栄養生理学	3	2(2)				2		2	2	
			住居学(製図を含む。)	34364	住環境論I	3	1(1)				1		1	1	
				34365	住環境論II	3		1(1)			1		1	1	
			保育学(実習及び家庭看護を含む。)	34372	保育学演習I	3			2(2)		2		2	2	
34373	保育学演習II	4		2(2)				2		2	2				
小中高	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		90145	家庭科教育演習A	3			2(2)		2		2	2		
		90211	家庭科教育演習B	4	2(2)					2		2	2		
中高	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		90471	家庭科教育実践研究I	3	2(2)				2	2		2		
		90472	家庭科教育実践研究II	4	2(2)					2	2		2		
修得すべき単位										12					

専門科目

別表第4H 美術教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考	
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			美術教育専修				
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修	選択		
中高		美術	絵画 (映像メディア表現を含む。)	34600	絵画基礎A (映像メディア表現を含む)	2			1(2)		1	1		1		
				34601	絵画基礎B (映像メディア表現を含む)	2				1(2)		1	1		1	
				34602	絵画 I A	3	1(2)					1	1		1	
				34603	絵画 I B	3		1(2)				1	1		1	
				34604	絵画 II A	3			1(2)			1	1		1	
				34605	絵画 II B	3				1(2)		1	1		1	
			彫刻	34620	彫刻基礎A	2	1(2)					1	1		1	
				34621	彫刻基礎B	2		1(2)				1	1		1	
				34622	彫刻 I A	3	1(2)					1	1		1	
				34623	彫刻 I B	3		1(2)				1	1		1	
				34624	彫刻 II A	3			1(2)			1	1		1	
			デザイン (映像メディア表現を含む。)	34625	彫刻 II B	3				1(2)		1	1		1	
				34640	デザイン基礎A (映像メディア表現を含む)	2			1(2)			1	1		1	
				34641	デザイン基礎B (映像メディア表現を含む)	2				1(2)		1	1		1	
				34642	デザイン I A	3	1(2)					1	1		1	
				34643	デザイン I B	3		1(2)				1	1		1	
			中			工芸	34644	デザイン II A	3			1(2)			1	1
34645	デザイン II B	3								1(2)		1	1		1	
34310	工芸基礎	2					2(4)					2	2		2	
中高	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			90195	中等美術科教育法A	2			2(2)		2	2		2		
				90196	中等美術科教育法B	2			2(2)		2	2		2		
				90232	美術科授業研究 I A	3			1(1)		1	1		1		
				90233	美術科授業研究 I B	3				1(1)		1	1		1	
				90234	美術科授業研究 II A	4			1(1)		1	1		1		
				90235	美術科授業研究 II B	4				1(1)		1	1		1	
修得すべき単位											28					

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「美術」の免許状を取得する場合、別表第4H美術教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)に加え、別表第5H美術教育専修(専修専門科目)の「教科に関する専門的事項」の中から、「美術史(美術理論を含む)」2単位を修得すること。
2 高校「美術」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P30の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5H 美術教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			美術教育専修		他専修	
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修		
中高	教科に関する専門的事項	美術	絵画 (映像メディア表現を含む。)	34606	絵画ⅢA	4	1(2)				1		1	1	
				34607	絵画ⅢB	4		1(2)			1		1	1	
				34608	絵画制作研究A	4			1(2)		1		1	1	
				34609	絵画制作研究B	4				1(2)	1		1	1	
			彫刻	34626	彫刻ⅢA	4	1(2)				1		1	1	
				34627	彫刻ⅢB	4		1(2)			1		1	1	
				34628	彫刻制作研究A	4			1(2)		1		1	1	
				34629	彫刻制作研究B	4				1(2)	1		1	1	
			デザイン (映像メディア表現を含む。)	34646	デザインⅢA	4	1(2)				1		1	1	
				34647	デザインⅢB	4		1(2)			1		1	1	
				34648	デザイン制作研究A	4			1(2)		1		1	1	
				34649	デザイン制作研究B	4				1(2)	1		1	1	
中			34311	工芸論	2	2(2)				2		2	2	隔年開講・集中講義	
中高		美術理論・美術史(鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	34324	比較美術史A(美術理論を含む)	3	1(1)				1	1		1		
			34325	比較美術史B(美術理論を含む)	3		1(1)			1	1		1		
			34326	西洋美術史A	3	1(1)				1		1	1		
			34327	西洋美術史B	3		1(1)			1		1	1		
			34328	西洋美術史C	3			1(1)		1		1	1		
			34329	西洋美術史D	3				1(1)	1		1	1		
			34323	美術実地研究	3		1(2)			1		1	1	集中講義	
小	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		90144	図画工作科教育演習	4	2(2)				2		2	2		
中高			90199	美術科教育演習	4			2(2)		2		2	2		
小	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		90469	図画工作科教育実践研究	3	2(2)				2	2		2		
中高			90470	美術科教育実践研究	4	2(2)				2	2		2		
修得すべき単位											12				

専門科目

別表第4J 保健体育専修（専修基礎科目）

校種	免許法上の科目区分等			科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考	
	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			保健体育専修		他専修		
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修			選択
中高	教科に関する専門的事項	保健体育	体育実技	34660	体 操 ・ 器 械 運 動 I	2	0.5(2)				0.5	0.5		0.5		
				34661	体 操 ・ 器 械 運 動 II	2		0.5(2)				0.5	0.5		0.5	
				34662	陸 上 競 技 I	2	0.5(2)					0.5	0.5		0.5	
				34663	陸 上 競 技 II	2		0.5(2)				0.5	0.5		0.5	
				34664	水 泳 I	3	0.5(2)					0.5	0.5		0.5	
				34665	水 泳 II	3		0.5(2)				0.5	0.5		0.5	
				34666	球 技 A I	3	0.5(2)					0.5	0.5		0.5	
				34667	球 技 A II	3		0.5(2)				0.5	0.5		0.5	
				34668	球 技 B I	3			0.5(2)			0.5	0.5		0.5	
				34669	球 技 B II	3				0.5(2)		0.5	0.5		0.5	
				34670	武 道 A	2			0.5(2)			0.5	0.5		0.5	
				34671	武 道 B	2				0.5(2)		0.5	0.5		0.5	
				34672	ダ ン ス I	3	0.5(2)					0.5	0.5		0.5	
				34673	ダ ン ス II	3		0.5(2)				0.5	0.5		0.5	
			34405	体 育 心 理 学 I	3	1(2)					1	1		1		
			34406	体 育 心 理 学 II	3		1(2)				1	1		1		
			34410	運 動 学 概 論 (運動方法学を含む)	2			1(2)			1	1		1		
			34423	バ イ オ メ カ ニ ク ス I	2			1(2)			1	1		1		
			34424	バ イ オ メ カ ニ ク ス II	2				1(2)		1	1		1		
			34425	表 現 運 動 学 I	2			1(2)			1	1		1		
			34426	表 現 運 動 学 II	2				1(2)		1	1		1		
			34427	生 理 学 I (運動生理学を含む)	2			1(2)			1	1		1		
			34428	生 理 学 II (運動生理学を含む)	2				1(2)		1	1		1		
			34431	衛 生 学 及 び 公 衆 衛 生 学 I	3	1(2)					1	1		1		
			34432	衛 生 学 及 び 公 衆 衛 生 学 II	3		1(2)				1	1		1		
			34443	学 校 保 健 I (小児保健, 精神保健, 学校安全 及 び 救 急 処 置 を 含 む)	3	1(2)					1	1		1		
			34444	学 校 保 健 II (小児保健, 精神保健, 学校安全 及 び 救 急 処 置 を 含 む)	3		1(2)				1	1		1		
			90236	保 健 体 育 科 教 育 法 A I	2			1(2)			1	1		1		
			90237	保 健 体 育 科 教 育 法 A II	2				1(2)		1	1		1		
			90238	保 健 体 育 科 教 育 法 B I	2			1(2)			1	1		1		
			90239	保 健 体 育 科 教 育 法 B II	2				1(2)		1	1		1		
			90240	保 健 体 育 科 授 業 研 究 I	3				1(2)		1	1		1		
			90241	保 健 体 育 科 授 業 研 究 II	3					1(2)	1	1		1		
			90242	保 健 体 育 科 授 業 研 究 III	4				1(2)		1	1		1		
90243	保 健 体 育 科 授 業 研 究 IV	4					1(2)	1	1		1					
修得すべき単位											28					

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「保健体育」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4J保健体育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。
2 高校「保健体育」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P30の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5J 保健体育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			保健体育専修		他専修	
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修		
中高	教科に関する専門的事項	保健体育	「体育原理, 体育心理学, 体育経営管理学, 体育社会学, 体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	34680	バイオメカニクス演習 I	3	1(1)				1		1	1	
				34681	バイオメカニクス演習 II	3		1(1)			1		1	1	
				34682	バイオメカニクス演習 III	3			1(1)		1		1	1	
				34683	バイオメカニクス演習 IV	3				1(1)	1		1	1	
				34684	バイオメカニクス演習 V	4	0.5(1)				0.5		0.5	0.5	
				34685	バイオメカニクス演習 VI	4		0.5(1)			0.5		0.5	0.5	
				34686	バイオメカニクス演習 VII	4			0.5(1)		0.5		0.5	0.5	
				34687	バイオメカニクス演習 VIII	4				0.5(1)	0.5		0.5	0.5	
			生理学(運動生理学を含む。)	34688	生理学演習 I	3	1(1)				1		1	1	
				34689	生理学演習 II	3		1(1)			1		1	1	
				34690	生理学演習 III	3			1(1)		1		1	1	
				34691	生理学演習 IV	3				1(1)	1		1	1	
				34692	生理学演習 V	4	0.5(1)				0.5		0.5	0.5	
				34693	生理学演習 VI	4		0.5(1)			0.5		0.5	0.5	
				34694	生理学演習 VII	4			0.5(1)		0.5		0.5	0.5	
			学校保健(小児保健, 精神保健, 学校安全及び救急処置を含む。)	34695	生理学演習 VIII	4				0.5(1)	0.5		0.5	0.5	
				34696	学校保健演習 I	3	1(1)				1		1	1	
				34697	学校保健演習 II	3		1(1)			1		1	1	
				34698	学校保健演習 III	3			1(1)		1		1	1	
				34699	学校保健演習 IV	3				1(1)	1		1	1	
				34700	学校保健演習 V	4	0.5(1)				0.5		0.5	0.5	
34701	学校保健演習 VI	4			0.5(1)			0.5		0.5	0.5				
34702	学校保健演習 VII	4				0.5(1)		0.5		0.5	0.5				
34703	学校保健演習 VIII	4					0.5(1)	0.5		0.5	0.5				
小	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	90244	体育科教育演習 I	3	1(1)				1		1	1			
小		90245	体育科教育演習 II	3		1(1)			1		1	1			
中高		90691	保健体育科教育演習 I	3			1(1)		1		1	1			
中高		90692	保健体育科教育演習 II	3				1(1)	1		1	1			
中高		90693	保健体育科教育演習 III	4	0.5(1)				0.5		0.5	0.5			
中高		90694	保健体育科教育演習 IV	4		0.5(1)			0.5		0.5	0.5			
中高		90695	保健体育科教育演習 V	4			0.5(1)		0.5		0.5	0.5			
中高		90696	保健体育科教育演習 VI	4				0.5(1)	0.5		0.5	0.5			
小	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	90697	体育科教育実践研究 I	3	1(2)				1	1		1			
小		90698	体育科教育実践研究 II	3		1(2)			1	1		1			
中高		90699	保健体育特殊講義 I	2			1(1)		1	1		1			
		90700	保健体育特殊講義 II	2				1(1)	1	1		1			
		90701	保健体育科教育実践研究 I	4	1(2)				1	1		1			
		90702	保健体育科教育実践研究 II	4		1(2)			1	1		1			
修得すべき単位											12				

専門科目

別表第4K 英語教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考	
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			英語教育専修		他専修		
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修			選択
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修	選択		
中高	教科に関する専門的事項	英語	英語学	34450	英語学概論 A	2	2(2)				2	2		2		
				34451	英語学概論 B	2			2(2)		2	2		2		
				34452	英語音声学	2	1(1)				1	1		1		
				34453	英文法	2		1(1)			1	1		1		
			英語文学	34470	英語文学概説 A (イギリス)	2	1(1)				1	1		1		
				34471	英語文学概説 B (イギリス)	2		2(2)			1	1		1		
				34472	英語文学概説 C (アメリカ)	2			1(1)		1	1		1		
				34473	英語文学概説 D (アメリカ)	2				1(1)	1	1		1		
				34474	英語文学演習 A	3	1(1)				1	1		1		
				34475	英語文学演習 B	3			1(1)		1	1		1		
				英語コミュニケーション	34480	英作文 A	2	1(1)				1	1		1	
					34481	英作文 B	2		1(1)			1	1		1	
			34482		英会話 A	2			1(1)		1	1		1		
			34483		英会話 B	2				1(1)	1	1		1		
			異文化理解	34491	異文化理解 A	2			1(1)		1	1		1		
				34492	異文化理解 B	2				1(1)	1	1		1		
				34493	異文化理解 C	3	1(1)				1	1		1		
				34494	異文化理解 D	3		1(1)			1	1		1		
			各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	90212	英語科教育法 A	2			2(2)		2	2		2		
				90213	英語科教育法 B	3	2(2)				2	2		2		
90214	英語科授業研究 I	3				2(2)		2	2		2					
90215	英語科授業研究 II	4					2(2)	2	2		2					
修得すべき単位											28					

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「英語」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4K英語教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。

2 高校「英語」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P30の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5K 英語教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数			備考
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				前期		後期			英語教育専修		他専修	
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修		
							Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修	選択	
中高	教科に関する専門的事項	英語	英語学	34454	英語学演習 A	3			1(1)		1	1	1		
				34455	英語学演習 B	3			1(1)		1	1	1		
				34456	英語学特殊講義	4			2(2)		2	2	2		
				34476	英語文学演習 C	3		1(1)			1	1	1		
			英語文学	34477	英語文学演習 D	3			1(1)		1	1	1		
				34478	英語文学特殊講義	4			2(2)		2	2	2		
				34484	英作文 C	2			1(1)		1	1	1		
				34485	英作文 D	2			1(1)		1	1	1		
			英語コミュニケーション	34486	英会話 C	3	1(1)				1	1	1		
				34487	英会話 D	3		1(1)			1	1	1		
				各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	90216	英語科教育演習 I	4	2(2)				2	2	2	
					90217	英語科教育演習 II	4			2(2)		2	2	2	
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	90475	英語科教育実践研究 I	3		2(2)			2	2	2					
	90476	英語科教育実践研究 II	4	2(2)				2	2	2					
修得すべき単位											12				